

# 第 1 章 業務概要

## 章 内 目 次

1. 業務概要.....	1-1
(1) 業務目的.....	1-1
(2) 業務項目.....	1-1
(3) 工期.....	1-1
(4) 実施工程.....	1-2
(5) 業務内容.....	1-2
(6) 業務フロー.....	1-4

## 1. 業務概要

### (1) 業務目的

本業務は、東京外かく環状道路（関越～東名）における工事に際し、過年度業務でとりまとめられた『交通マネジメントシステム（工事関係車両を一元的に管理するためのマネジメントシステム）』について、システムのマスタ管理を行うと共に、合同現地踏査やヒアリング結果を基に運用時の問題点等を整理した上で、システムの改善方針の検討を行い、中央 JCT への導入支援を行う。さらに、外環工事の業務効率化や品質確保の向上の観点から高度化策について検討を行うと共に、仮置場付近の交通実態に関する調査や、工事車両待機スペース確保に関する調査検討、合流支援システム運用下における合流実態に関する調査を行うものである。

### (2) 業務項目

本業務の構成は以下のとおりである。

- ① 計画準備
- ② 課題の整理および改善方針の検討
- ③ 工事車両需要調整の運用支援
- ④ マスタ管理
- ⑤ 交通マネジメントシステム高度化の検討
- ⑥ 合同現地踏査
- ⑦ 仮置場付近の交通実態に関する調査
- ⑧ 工事車両待機スペース確保の調査検討
- ⑨ 中央 JCT 交通マネジメントシステム導入支援
- ⑩ 合流支援システム運用下における合流実態に関する調査
- ⑪ 報告書作成
- ⑫ 打合せ

### (3) 工期

令和 3 年 4 月 23 日～令和 4 年 3 月 31 日

(4) 実施工程

表 1-1 工程計画

※着手)令和3年4月23日～しゅん功)令和4年3月31日

検討項目	令和3年												令和4年			備考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
1.計画準備	●	●														
2.課題の整理および改善方針の検討																
3.工事車両需要調整の運用支援																
4.マスタ管理																
5.交通マネジメントシステム高度化の検討																
6.合同現地踏査																
7.仮置場付近の交通実態に関する調査																
8.工事車両待機スペース確保の調査検討																
9.中央JCT交通マネジメントシステム導入支援																
10.合流支援システム運用下における合流実態に関する調査																
11.報告書作成																
打合せ(5回)		①		②		③			④					⑤		中間時は必要に応じ実施
照査(弊社独自)		○					○								○	ISO9001に準拠

(5) 業務内容

1) 計画準備

本業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成し調査職員に提出した。

2) 課題の整理および改善方針の検討

(7) 運用実態・改善要望の整理

交通マネジメントシステムを利用する工事担当者に対し、ヒアリングを行い、運用実態・改善要望等を整理した。

(4) 改善方針の検討

2)(7)、および合同現地踏査の結果に基づき、交通マネジメントシステムにおける課題を整理し、運用面及びシステム機能面の改善方針の検討を行った。

課題については全 JCT 共通事項、特定 JCT 個別事項に仕分け整理した。

3) 工事車両需要調整の運用支援

中央 JCT で過年度検討した工事車両需要調整方法について事業者意見を反映した見直しを行い、その見直し案に基づいて工事車両需要調整ツールの改良作業を行った。

#### 4) マスタ管理

##### (7) 工事情報管理

交通マネジメントシステムを新規に導入する工事担当者に対し、システムへの工事情報の登録を行い、システムより発行される ID 等を工事担当者へ通知した。

また、工事担当者より提供される GPS トランシーバデータ連携サービスへの申込情報をもとに、データ連携対象工事の追加を行った。

##### (4) 拠点情報管理

仮置場、受入先、待機場所等の追加や変更及び廃止等に対し、システムの新規登録・修正を行った。また、必要に応じ、拠点ごとに登録された GPS の検知範囲の調整を行った。

#### 5) 交通マネジメントシステム高度化の検討

これまでの交通マネジメントシステムの整備・運用を踏まえ課題を整理し、業務効率化や品質確保の観点から、本システムの高度化について検討を行った。なお、詳細については調査職員と協議した。

#### 6) 合同現地踏査

交通マネジメントシステムを運用中の大泉 JCT、東名 JCT、一部運用中の中央 JCT 上における実施状況把握および業務改善に向けた現場担当者ヒアリングを実施するため、受発注者合同の現地踏査を実施した。

#### 7) 仮置場付近の交通実態に関する調査

仮置場における建設発生土の土砂搬出について、昼間搬出時における対象交差点への交通負荷を把握するための交通量及び滞留長調査を実施し、その結果整理を行った。

#### 8) 工事車両待機スペース確保の調査検討

中央 JCT の工事車両運行管理において、渋滞・事故等の突発事象発生時に工事車両が待機するスペースについて想定される必要待機台数及び必要面積、候補地に関する基礎整理を行った。

#### 9) 中央 JCT 交通マネジメントシステム導入支援

中央 JCT に導入予定の交通マネジメントシステムについて、中央 JCT の現場実態に対応した導入案の整理、及び各工事受注者が円滑にシステム導入を行うための支援について、交通マネジメントシステム導入に向けた説明会の資料作成及び需要調整作業マニュアル（案）作成を行った。

#### 10) 合流支援システム運用下における合流実態に関する調査

東名 JCT で運用中の合流支援システムについて、合流タイミングの最適化を進めるにあたり、現状把握のため現行の合流に係る交通実態の調査を行った。

#### 11) 報告書作成

報告書作成は、検討内容のとりまとめを行った。

## (6) 業務フロー

下記のフローに沿って業務を実施した。

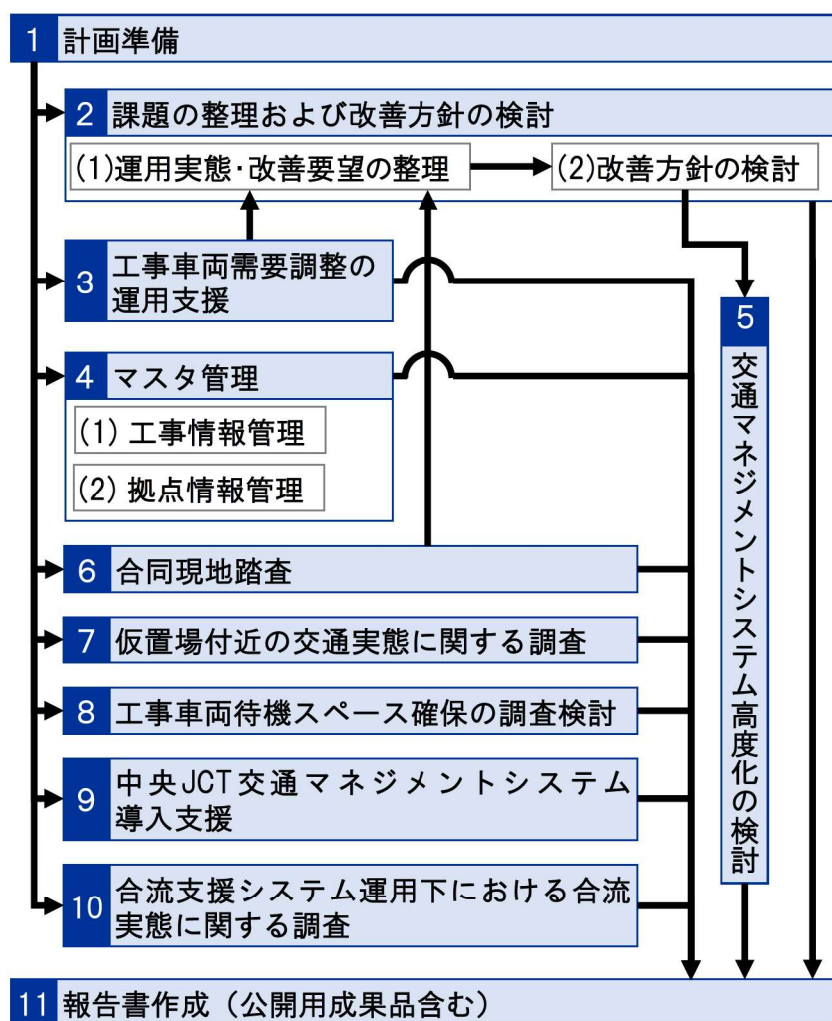


図 1-1 業務フロー